

shajo



2020

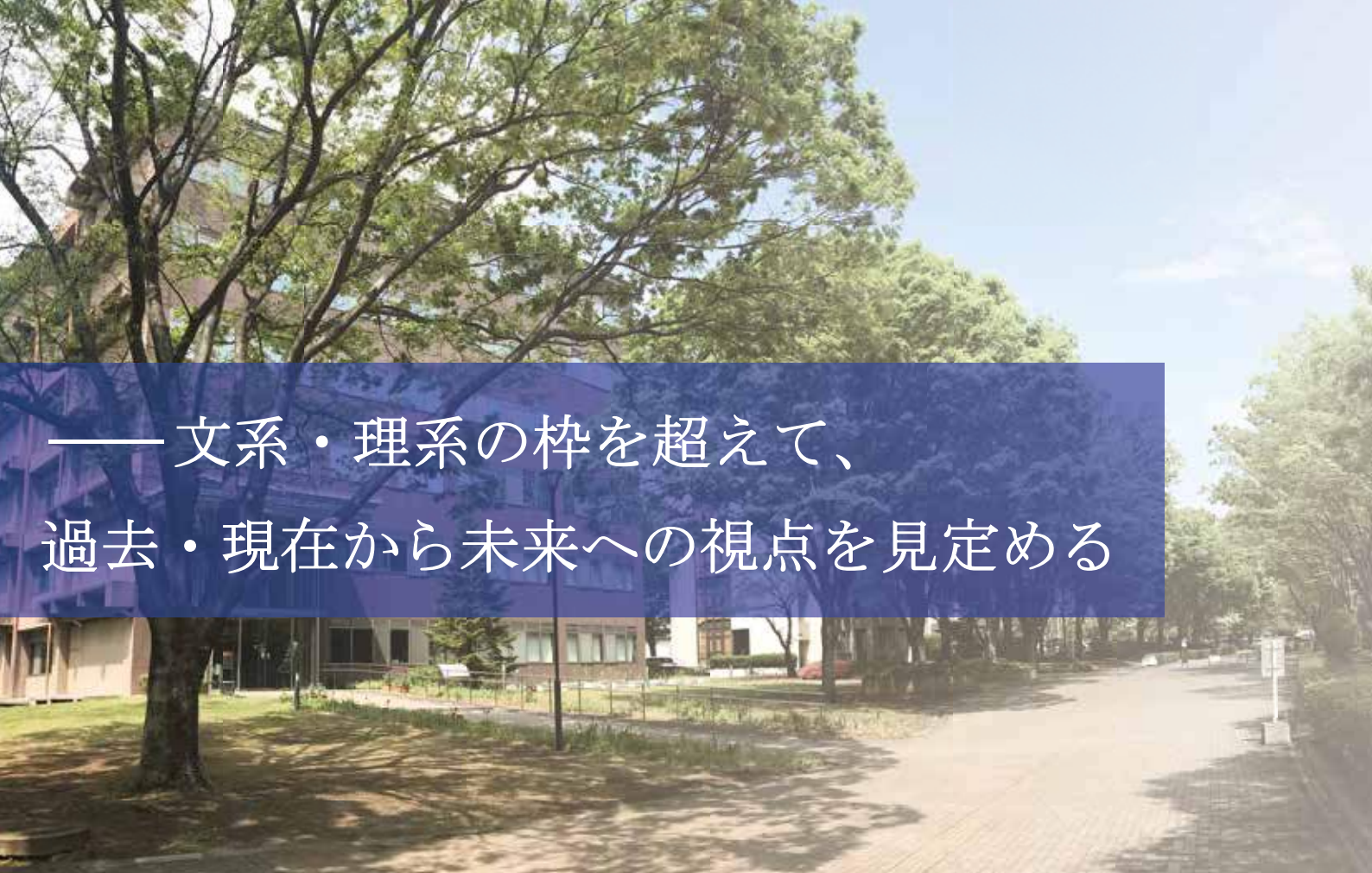
群馬大学社会情報学部

学部案内 2020



contents

- 4 学部長挨拶
- 5 学部概要
- 6 社会情報学部の特徴
- 8 カリキュラム
- 10 学年別学修内容
- 12 教員紹介
- 14 交換留学プログラム
- 16 GFL 育成 / データ解析 プログラム
- 17 就業力 / キャリア教育
- 18 就職支援・進路情報
- 20 卒業生インタビュー
- 22 FASHION SNAP IN SHAJO
- 24 focus
- 26 しゃじょーのにちじょー
- 28 社情生 Q&A
- 29 What's in my bag?
- 30 年間スケジュール
- 31 パンフレット制作学生委員会
- 32 入試情報
- 35 合格体験記



——文系・理系の枠を超えて、 過去・現在から未来への視点を見定める

学部長挨拶

社会情報学部は、1993年10月、「情報・社会・人間」のあり方を探究することを基本理念として創設された、国立大学唯一の学部です。この25年間で、当時の「情報化社会」は「情報社会」へと、次いで「高度情報化社会」から「高度情報社会」へとすさまじい速度で進展しました。言語表現としてはわずかな文字数の違いに過ぎませんが、情報をめぐる新たな変化の兆しは、たちまちのうちに社会を席卷し、実体を伴った世界を形づくっていきましました。それと共に、我々の日常生活もまた大きな変貌を遂げていったといえるでしょう。

とはいえ、物心がついた頃から情報機器に囲まれた環境にあり、スマホやネットなどを自由に使いこなす若い皆さんにとっては、高度情報社会とは自明の世界であり、このような物言いは、これらを経験した古い世代の人間の捉え方に映るでしょう。しかし、未来を見据える上で、ここで少し立ち止まって、高度情報社会はどのようにもたらされたのか、そしてそれは何によって支えられているのかなどについて考えてほしいのです。それは、本学部の基本理念である「情報・人間・社会」のあり方を探求するということでもあります。

高度情報社会においては、我々の日常に新たな課題が次々と押し寄せています。その一つにスマホやコンビニなどで日々生成され蓄積される「ビッグデータ」をめぐる問題があるのはご存知かと思います。これによって、高度情報社会は次のステージへと展開していくことでしょう。それらを利活用するに際しては、情報やデータの精緻な分析が必要なのはいうまでもありません。しかし、それとともに、人間および社会にとって、それらの分析結果がどのような意義を持つのかを見定める視点も重要です。

本学部の入試は文系・理系を問わず、受験科目を選択することが可能です。それは本学部での〈学び〉の総体が文系・理系にとらわれないことも意味しています。高校生の皆さんの多くは文系・理系のクラスに分かれて勉学に取り組んでいると思いますが、それは受験のための便宜的な区分に過ぎません。社会情報学部での〈学び〉によって文系・理系の殻を破り、新たな価値観と可能性を見出してください。

高山 利弘

Takayama Toshihiro

群馬県生まれ。

1986年 本学教養部に赴任。1993年 学部創設に伴い、社会情報学部へ。2019年4月から現職。

専門は日本文学、言語文化。歴史文学や軍記文学をめぐるテキストの解説、説話伝承や日記・記録等をめぐる言語情報の諸問題を研究している。『訓読 四部合戦状本平家物語』(単著)、『校訂 延慶本 平家物語 巻二、巻七』(単著)、『軍記物語研究叢書 2 軍記文学の始発——初期軍記』(分担執筆)、「祇園女御説話の方法」、「『源平闘諍録』の志向」などの著書・論文がある。



学部概要

社会情報学部とは

社会情報学部とはどのような学部でしょうか。最近出版されたテキストでは、社会情報学とは「社会における情報現象の総体を対象に、その特質を理論的に、かつ実証的に明らかにする学問である」と紹介されています(西垣・伊藤, 2015)。

群馬大学社会情報学部も、基本的にこの考え方に立つものです。私たちの取り組む対象は、「社会における情報現象の総体」です。そして、この目的意識の中に私たちのアイデンティティがあります。「情報現象」への着目がそれほど新しいものでなく、すでにいろいろな研究が残されてきたことにも注意しましょう。情報機器が普及したのは最近のことですが、それだけではないのです。学問としての社会情報学はかなり奥深く、哲学や生命のパラダイムとも関連した壮大な構想なのです。

成長できる学部

一方で、群馬大学社会情報学部では、人文科学や社会科学・環境科学の視点も大切にしてきた経緯があります。つまり、この学部で

は、伝統的なそれらの学問を学ぶ学部にも引けを取らない専門教育を行い、その上で、さらに「社会における情報現象の総体」の問題に向かうのです。学ぶべきことは多いのですが、それだけ成長できる学部であるともいえるでしょう。

充実したカリキュラム

群馬大学社会情報学部には、カリキュラムの点で海外経験を重視するという特徴もあります。海外の多くの大学と交流協定を結び、毎年のように学生を送り出しています。単位互換の制度を整えることで、1年間の海外留学を含めて4年間で卒業できるようにするなどの工夫もあります。

また、群馬大学社会情報学部では就業力育成の面でも特徴のあるカリキュラムを用意しています。このパンフレットにあるように、さまざまな企業・団体との連携授業も設けられています。

国際情勢に通じ、職業場面のさまざまなニーズに応えられるような人材を養成する教育体制がここにはあります。

変わりゆく社会の中で

今後も私たちの社会は変わり続けます。私たちはその中でさまざまな問題に出会うはずです。それでも私たちはそれらを解決しつつ、次の世代のためによりよい社会を築いていかなくはなりません。社会問題は複雑で、多様な側面を持つことが多く、場当たりの対応では根本的な解決に至らないこともあります。現場で求められるのは、問題の深い理解に根ざした英知ある対応であると考えましょう。情報という切り口で、そうした英知ある総合的な問題解決能力の養成を目指していくのが社会情報学部です。

社会情報学部は、情報という切り口で、総合的な問題解決能力の養成を目指します。

『よくわかる社会情報学』
西垣通・伊藤守(編著)(2015)
ミネルヴァ書房

社会情報学部の特徴

学部の目的

情報化の進展により社会が求める人材像が変化し、情報通信技術(ICT)を活用して社会・組織の革新を生む人材が求められるようになってきました。社会情報学部は、メディア、コミュニケーション、情報をキーワードに、1学科3ディレクション制で構成されています。

社会情報学部では、メディア、コミュニケーション、情報についてしっかり学び、研究する力やコミュニケーションのスキルを身に付ける科目をすべての学生が学びます。高度情報社会の課題を発見し、その解決策を科学的な思考と実践的な情報処理やデータの収集・分析によって提案できる人材を養成します。

教育課程のポイント

(1) 厚い共通科目

コア科目やリサーチスキル科目などの、社会情報学部での学修の基礎となる科目をしっかり学びます。

(2) ディレクション制

2年次からは、進路希望に応じた3つのディレクション(メディアと文化、公務と法律、経済と経営)の中から、自ら学修を深めるべき方向性を決めることができます。

(3) 課題解決型授業 (Project-Based Learning とも呼ばれます)

解決すべき課題に受講者が主体的に取り組む授業形式を取り入れます。

(4) 選抜型「データ解析プログラム」

リサーチスキル科目を重点的に学び、ビッグデータの時代にふさわしいデータ解析の力を着実に身に付けるプログラムを提供します。

プロジェクト科目

Project-Based Learning(課題解決型授業)と呼ばれており、解決すべき課題に対して、グループごとに実践的に取り組む新しいタイプの授業形式です。課題解決を通して、課題発見・解決能力、批判的思考、企画力、管理・コラボレーション能力などを育成します。

(1) ディレクションごとの「プロジェクト科目」

ディレクションごとに設定された、そのディレクションにふさわしい今日的なテーマの課題解決を目指します。

(例：情報産業の革新)

(2) ディレクション横断型「プロジェクト科目」

複数のディレクションにまたがる今日的なテーマの課題解決を目指します。

(例：ソーシャルメディア時代のプライバシー保護)

教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

- 1 大学での学修に必要な基礎的な学力や学修の方法・技術を修得させ、多角的な視点から問題を探求する姿勢を身に付けさせる教育
- 2 専門教育を支える十分な社会情報学的な思考方法を醸成する教育
- 3 情報リテラシーやデータ収集・分析能力、外国語運用能力等を養成する教育
- 4 高度情報社会の特質を専門的・多角的に読み解く力や問題解決能力を養成する教育
- 5 自ら設定したテーマに沿って調査・研究活動を進め、それを論文や提案として結実させる能力を養成する教育

(抜粋)

学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

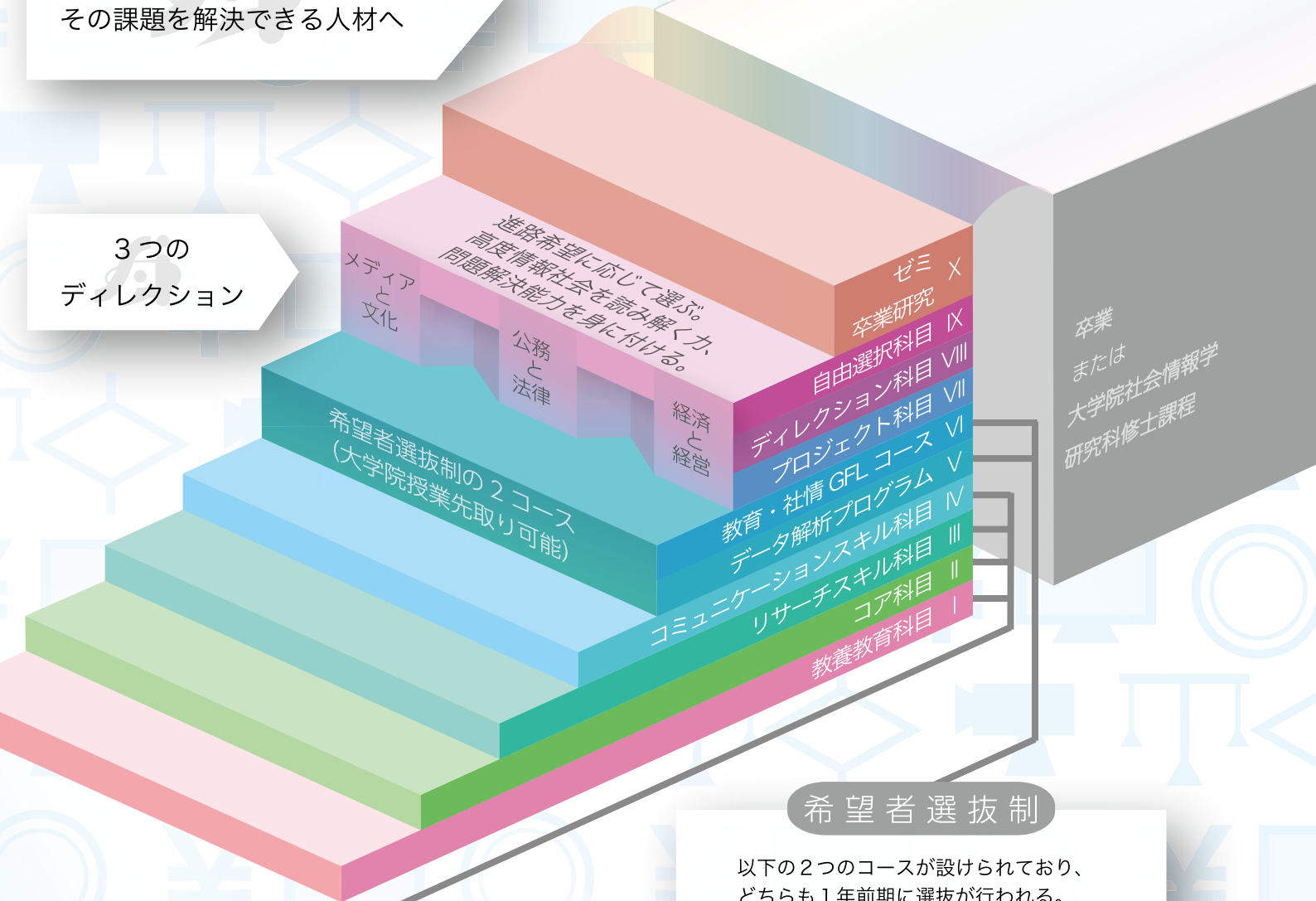
所定の年限在学し、かつ所定の単位を修得した、次のような者に学士の学位を授与します。

- 1 社会で情報が生産・流通・加工・蓄積・活用される一連のプロセス(社会情報過程)に関する知識を有し、課題を理解できること
- 2 情報社会に生起する組織や地域社会の諸課題に関心を持ち、その解決に意欲を持つこと
- 3 科学的・批判的に思考・判断する能力を有し、自ら得た知見を分かりやすく説明・伝達する能力を備えていること
- 4 実践的な情報処理能力と課題に即したデータの収集・分析能力を有し、適切な考察を行うことができること
- 5 外国語運用能力を有し、国内外で活躍できること

(抜粋)

高度情報社会の課題を発見し、
情報を利活用することにより、
その課題を解決できる人材へ

3つの
ディレクション



メディアと文化
公務と法律
経済と経営
希望者選抜制の2コース
(大学院授業先取り可能)
コミュニケーションスキル科目 III
データ解析プログラム V
教育・社情 GFL コース VI
プロジェクト科目 VII
自由選択科目 VIII
卒業研究 IX
ゼミ X

卒業
または
大学院社会情報学
研究科修士課程

共通科目

ディレクションに関係なく、全員が共通に学ぶ。
社会情報学的な思考方法やスキルを身に付ける。

該当科目

- I 教養教育科目
- II コア科目
- III リサーチスキル科目
- IV コミュニケーションスキル科目

希望者選抜制

以下の2つのコースが設けられており、
どちらも1年前期に選抜が行われる。
(なお、ディレクション選択は2年次。)

V **データ解析プログラム**
活動期間：1～3年次
さまざまなデータ解析手法を活用するだけ
でなく、解析すべき課題を発見し理解でき
る人材へ。
卒業に必要な単位の他に、III を重点的に
履修する。

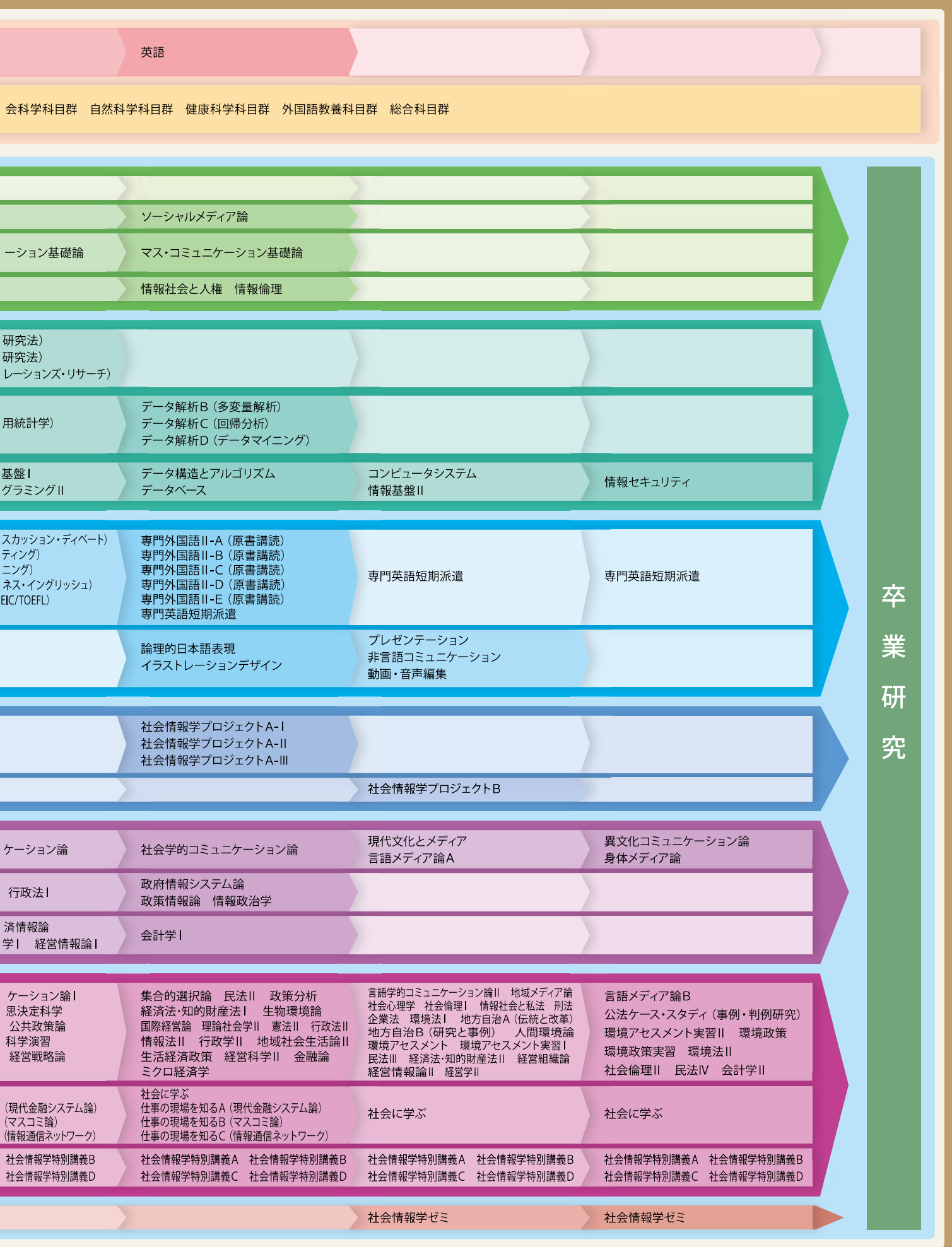
VI **教育・社情 GFL コース**
活動期間：1～4年次
世界に学び、それを地域に展開する能力だ
けでなく、地域に学び、それをグローバル
に展開する能力を持つ人材へ。
卒業に必要な単位の他に、IV を重点的に
履修する。

教養教育科目

教養基盤科目	学びのリテラシー(1) 英語 スポーツ・健康 情報 就業力	学びのリテラシー(2) 英語 スポーツ・健康	英語
教養育成科目	人文科学科目群 社		

学部専門科目	コア科目	入門科目	社会情報学基礎論	情報社会基礎論	
		メディア科目		情報メディア基礎論	マスメディア論
		コミュニケーション科目		社会的コミュニケーション基礎論 心理学的コミュニケーション基礎論	異文化コミュニケ
		情報科目			情報と職業
	リサーチスキル科目	研究方法科目	研究方法基礎論	研究方法A(事例研究法) 研究方法C(サーベイ・アンケート研究法)	研究方法B(文献 研究方法D(実験 研究方法E(オベ
		データ解析科目	基礎数学A	データ解析基礎(統計学) 基礎数学B	データ解析A(応
		情報処理スキル科目		情報処理基礎 プログラミングI	情報の数理 情報 記号論理学 プロ
	コミュニケーションスキル科目	外国語コミュニケーション科目	専門英語短期派遣	集中英語 専門英語短期派遣	専門外国語I-A(ディ 専門外国語I-B(ライ 専門外国語I-C(リス 専門外国語I-D(ビジ 専門外国語I-E(TO 専門英語短期派遣
		表現スキル科目			
	プロジェクト科目	科目A			
		科目B			
	ディレクション科目	メディアと文化			心理学的コミュニ
公務と法律				憲法I 情報法I	
経済と経営				現代経済入門 経 経営学I 経営科	
自由選択科目	視点領域(社会)(情報)(環境) ディレクション領域(メディアと文化) ディレクション領域(公務と法律) ディレクション領域(経済と経営)			言語学的コミュニ 理論社会学I 意 民法I 行政学I 自然環境論 環境 地域社会生活論I マクロ経済学	
	キャリア教育科目		社会に学ぶ	社会に学ぶ 仕事の現場を知るA 仕事の現場を知るB 仕事の現場を知るC	
	特別講義科目		社会情報学特別講義A 社会情報学特別講義B 社会情報学特別講義C 社会情報学特別講義D	社会情報学特別講義A 社会情報学特別講義C	
社会情報学ゼミ					

社会情報学部
社会情報学科



卒業研究

学年別学修内容

1 年次

初年次教育

群馬大学の授業には、学部別の「**専門科目**」と大学全体として開講される「**教養教育科目**」があります。大学の卒業には一定の単位取得が必要とされており、教養教育科目と専門科目を組み合わせることで履修します。教養教育科目は早い段階での履修が望ましい科目が多く、1 年次では教養教育科目の割合が高くなります。また、教養教育科目は他学部の学生と一緒に授業を受けるため、さまざまな考え方に触れることができます。

学びのリテラシー

教養教育科目の代表的な授業の1つに、「**学びのリテラシー**」があります。大学での学びの基本的な方法を身に付けるための科目で、(1)と(2)に分かれます。

「**学びのリテラシー (1)**」では、大学生に必要なとされる日本語について講義や演習を受け、レポート作成や口頭発表などを通して、自己の意見を的確に表現する能力を身に付けることを目指します。

「**学びのリテラシー (2)**」では、学生自身が興味のある分野を選択します。少人数のゼミ・講義・演習の形でいい、各教員が専門としている分野を中心に、課題の見つけ方、分析の仕方、発表の方法、文章のまとめ方などを修得します。さらに、各学問分野に共通の思考力・判断力・表現力等の向上を目指します。「**学びのリテラシー (1)**」で学んだことを生かし、本格的にディスカッションやプレゼンテーションを行う授業が多く開講されています。

スポーツ・健康科学

スポーツ・健康科学では、トランポリン・ジョギング・バスケットボール・サッカー・ゴルフなどさまざまなスポーツ活動があります。シーズンスポーツという科目では、通常授業の代わりに夏休み・冬休みの数日間を利用してスキーや登山などが行われます。観光を交えつつ楽しく講義を受けることができるため、毎年人気の科目となっています。

英語

英語は1年次・2年次ともに年間を通して履修します。群馬大学にはTOEICのスコアによって教養の英語の単位が認められる仕組みもあり、680点で2単位、750点で4単位になります。TOEICは就職活動でスコアシートの提出が求められている場合があり、1年次から計画的に受験して結果を残しておくとうまいでしょう。また、全学部の1年次にはTOEICを1月に受験します。教養教育科目とは別に、2年次から専門外国語という専門科目の英語の講義もあります。

学部共通科目

社会情報学部の全学生が履修する「学部共通科目」として、①コア科目、②リサーチスキル科目、③コミュニケーションスキル科目が設置されています。学部共通科目は社会情報学部の全学生が履修する「学部共通科目」として、①コア科目、②リサーチスキル科目、③コミュニケーションスキル科目が設置されています。学部共通科目は社会情報学部の全学生が履修する「学部共通科目」として、①コア科目、②リサーチスキル科目、③コミュニケーションスキル科目が設置されています。

- ① **コア科目 (メディア科目、コミュニケーション科目、情報科目等)** 専門教育を支える社会情報学的な思考方法を醸成します。
- ② **リサーチスキル科目 (研究方法科目、データ解析科目、情報処理スキル科目)** 科学的な思考方法と、実践的な情報処理やデータ収集・分析の能力を身に付けます。
- ③ **コミュニケーションスキル科目 (外国語コミュニケーション科目、表現スキル科目)** 外国語によるコミュニケーション能力と、自ら得た知識を分かりやすく説明・伝達する能力を身に付けます。

2 年次

専門科目の履修

2年次からは専門科目の履修が中心になります。進路希望に沿う形で、「メディアと文化」・「公務と法律」・「経済と経営」の3つのディレクションから1つを選択し、その選択したディレクションの必修6科目の単位を取ることを優先します。さらに、ディレクションごとに準備された履修モデルを参考に、その他の自由選択科目を履修していきます。それぞれ自分が関心を持つ科目を組み合わせることで学修を進めます。

社会情報学ゼミの選択

社会情報学ゼミは、3年次に開講される専門科目の1つですが、その選択を2年次の後期に行います。各教員がそれぞれ1つのゼミを担当しています。最初にゼミ選択についての全体的な説明会があり、続いて半月ほど、ゼミ別の説明会や見学のための期間が設けられます。所属したいゼミを決めたら、所属希望の書類を提出し、審査を受けます。希望者が定員を超えてしまった場合など特別な事情がなければ、希望のゼミに所属することができます。

ゼミを適切に選択するには、そのゼミの教員の授業を履修しておくことが望まれます。その意味では、2年次の後期だけでなく、1年次当初から先のことをよく考えて履修する講義を選択しておくことが大切です。

また、社会情報学部では自分の好きな科目、興味のある科目群のみを履修しただけでは卒業に必要な単位が足りないようにカリキュラムが作られており、それも踏まえて幅広い分野の学問を履修する必要があります。

ディレクション科目

学生の間に幅広い進路希望があることを考慮し、その実現のため必要

べき方向性を示す履修の緩やかな枠を意味します。1年次に進路希望に沿っ

- ① **「メディアと文化」ディレクション**：マスコミ・メディア産業、企業の
- ② **「公務と法律」ディレクション**：自治体、企業の法務部門、NGO・NPO
- ③ **「経済と経営」ディレクション**：さまざまな企業の企画・調査部門など

連携授業

社会情報学部で就職先として希望の多い情報産業、マスコミ金融業界、

- ① **金融業界部門**：東和銀行による「現代金融システム論」金融業務に長く
- ② **マスコミ部門**：上毛新聞社による「マスコミ論」 県域新聞の特徴や課題
- ③ **情報産業部門**：NTTグループによる「情報通信ネットワーク論」情報

3年次

社会情報学ゼミ

3年次になると専門科目の履修のほか、社会情報学ゼミが加わります。社会情報学ゼミは4年次の卒業研究の準備かつ基本的な段階として位置付けることができます。多種多様な研究室があり、自分の興味のある分野の研究室に所属し、自発的に学修します。各ゼミ通年でゼミ活動を行います。教員の数だけゼミが開設されるので目的も扱うテーマもさまざまです。ゼミは、担当教員の方針によって形式が異なります。専門文献を輪読した後に教員から解説を受け、学生同士で討論を行う形式や、受講生が割り当てられたテーマについて毎回調査・報告を行い、それを踏まえ受講生全員で議論を行う形式、課外活動やゼミ合宿、ボランティアなどを通して特定の分野を学修する形式もあり、こうした形式を組み合わせる場合もあります。ゼミによっては、地域に焦点を当て実際にさまざまな地域活動を行う場合もあります。

インターンシップ

インターンシップは、自分の就職に関係しそうな企業や官公庁で職業体験を行うものです。基本的に3年次に行います。3年次の前期に事前説明会や事前講習などが開かれます。夏休みなどの長期休暇を利用し、数日間～数週間にわたり実際の職業体験をします。現場ならではのやりがい、苦労を知ることができる貴重な体験です。

インターンシップに参加すると、将来の就職についてより具体的に考えられるようになり、就職活動への意識向上にもつながります。これを機会に自分の興味ある分野に実際に足を踏み入れ、理解を深めることで、さらに大きな意欲を持つようになればとても有意義でしょう。あるいは、それまで興味なかった分野のインターンシップに参加し、魅力を新しく発見していくのもよいでしょう。

インターンシップ参加後には、次の学年にその体験を伝えるために、インターンシップ体験報告会が開かれます。

卒業研究

4年間の集大成として、自分の興味・関心や問題意識に基づき卒業研究を行います。社会情報学部で得た知識や技能を存分に生かし、自ら選んだテーマの研究を完成させ、他の学生や教員の前で発表し、論文にまとめます。

就職活動

4年次の4月から就職活動が本格化します。かなりの時間と努力を就職活動に注ぎ込まなくてはなりません。社会情報学部の就職率は良好ですが、油断せず、1年次・2年次のうちから自分を磨いておくといよいでしょう。

一般企業の就職試験では、筆記試験や面接等に加え、適性検査を行う場合があります。一般教養の対策や自己PRの練習だけでなく、SPI(総合適性検査)などに対する対策も必要です。

公務員試験は4年生の5月頃から行われています。公務員試験の勉強と一般企業の就職試験の勉強の方法は異なります。公務員試験で出題される科目数は膨大ですが、1科目ごとの出題数が少ないというのも特徴です。よって、教養の数的処理や文章理解、法律や経済などに加えて、1問や2問しか出題されない幅広い問題に対応するため、長い準備期間が必要となります。

な専門知識を身に付けるための3つのディレクション(メディアと文化・公務と法律・経済と経営)が用意されています。ディレクションとは、進路希望に応じて自らが学修を深めるたディレクションを選択し、2年次からディレクション必修6科目の他、ディレクションごとに準備された自由選択科目を学修します。

広報部門、企画・調査部門などを目指すのに適しています。

の企画、調査部門などを目指すのに適しています。

を目指すのに適しています。

地域企業などの部門に合わせて、下記のような科目を設けています。将来の進路を視野に入れた、社会情報学部ならではの実践的なキャリア教育科目です。

携わる実務者の現場目線による、日本経済と財政・金融政策、日本の国際協力等についての講義です。

に関する知識を身に付け、現代社会とジャーナリズムが直面する問題状況を理解することを目指します。

通信とその周辺領域の技術やサービスに関して、「仕組み」から「社会に与える影響」まで幅広く学修できます。

情報学部の専門科目の中心です。1年次から始まり、2年次以降さらに本格化していきます。

る能力を身に付けます。

教員紹介

このページでは、社会情報学部の先生方を紹介します。先生方の専門分野・研究内容の紹介を五十音順で一覧にしました。社会情報学部では、さまざまな専門分野を履修できる環境が整っています。自分の興味のある分野を見つけてみましょう。



石川 真一

【生態学、環境科学 他】

温暖化や地域開発で生じた環境問題解決のための、生物多様性の保全・外来生物の抑制、地域生態系再生、ビオトープの育成管理方法の研究をしている。



川畑 泰子

【計算社会科学】

データが入手可能なあらゆる社会現象に応用する研究を行っている。主に人々の関心・意見・移動の時系列的・空間分析的变化を解析している。



井門 亮

【言語学、語用論】

ことばによって伝達される意味や、コミュニケーション・発話解釈の仕組みについて、語用論を中心とした言語学的観点から研究をしている。



北村 純

【行政学、地方自治論】

行政学・行政史（行政の歴史）、「国と地方の関係」の政策過程分析、行政学と社会情報学の融合的な研究（政府情報システム論、公文書管理改革）などを行っている。



伊藤 賢一

【理論社会学、社会学史】

情報社会とは何なのか、よりよい情報社会をつくるにはどうしたらよいか、そもそもよりよい社会とは何なのか、社会学の道具を使って探求している。



吉良 知文

【数理技術に基づく社会制度設計】

さまざまな問題を科学的に解決するための道具（数理最適化、ゲーム理論、シミュレーション）を用いて、公平で納得性の高い社会のしくみを考えている。



岩井 淳

【社会情報システム学】

「社会の幸せに結びつく情報化」が目標。インターネット上の匿名性やストレスの問題を考えつつ、社会的な意思決定の支援方法を研究している。



小竹 裕人

【経済学や空間分析による公共政策論】

地域の政策課題を経済学や空間分析から解決する研究をしている。高齢化社会における交通・買い物弱者を支援する低速電動バスの研究などが一例。



大野 富彦

【経営学、経営組織、サービス・マネジメント】

観光産業の価値創造について、個別企業（旅館等の宿泊業が中心）と観光地域の両面から、「場」という概念を手掛かりに研究している。



坂本 和靖

【計量経済学、労働経済学】

数量データを用いて、社会保障制度が人々の行動・満足度に与える影響を検証し、望ましい働き方・家庭生活のあり方について研究している。



柿本 敏克

【社会心理学、集団間関係の心理学】

人の社会性の諸相の探求。特に、環境問題や集団間関係をシミュレートする「仮想世界ゲーム」を使い、集団内・集団間のダイナミクスを探る。



佐渡 一広

【情報科学】

インターネットを利用した各種のサービス、SNS・アンケート・投票等のツールの開発、またこれらにかかわるセキュリティについて研究している。

※2019年度をもって退職となります。



川島 基弘

【社会学、文化論、倫理学】

人間と動物の関係が研究テーマ。ここ数年は特に、捕鯨問題と欧米の動物保護運動に焦点を当て、フィールドワークを実施している。



末松 美知子

【比較演劇、表象文化論】

演劇などさまざまな舞台表象について、社会的・文化的背景や現代における意味の研究をしている。身体というメディアを通して人間や社会について考察する。

**杉山 学****【オペレーションズ・リサーチ】**

オペレーションズ・リサーチや経営科学と呼ばれる学問分野が私の主な専門である。総合評価を行うための数理的意決定支援手法を中心に研究している。

**藤井 正希****【憲法学】**

第1のテーマはマスメディアの活動を適正化するための憲法論の研究。また、社会的弱者を救済するために生存権を積極的活用する研究にも興味がある。

**高木 理****【医療情報学】**

種類の異なるデータを整合性を保ちつつ繋ぎ合わせ、個々のデータでは見出しにくい現象をさまざまな視点から分析するための仕組みについて研究している。

**細野 文雄****【情報工学】**

現在は対面型シミュレーションゲーム「仮想世界ゲーム」の電子化に関する研究をしている。

**高山 利弘****【言語文化、中世日本文学】**

文学作品や日記・記録などの文献史料、説話や伝承などの分析・解釈を通して、日本の古代社会における情報の在り方と文化を研究している。

**前田 泰****【民法学】**

子の財産を親が他人に贈与できてよいのか、親の同意で子に手術できるのはなぜか、そもそも親子であることをどう決めるべきかの問題などを研究する。

**鳶島 修治****【計量社会学、社会階層論】**

学力調査や社会調査のデータを用いた計量分析を通して、家庭背景による教育機会の不平等が生み出されるメカニズムについての研究を行っている。

**松井 猛****【最適化、意思決定支援、制度設計】**

複雑化した現代社会（システム）におけるさまざまな問題に対して、最適化手法に基づいて人間や環境に優しいソリューション（問題解決法）を開発する。

**永野 清仁****【最適化理論・機械学習】**

人間関係や道路網など、多くの現象はネットワークとして扱える。ネットワーク等を題材に、数学的手法を世の中の役に立てるための研究をしている。

**松宮 広和****【経済法、知的財産法 他】**

経済法、知的財産法および情報法の観点から、科学技術の発展が既存の法制度に与える影響を情報通信の領域を中心に研究している。

**西村 尚之****【森林の生態や保全に関わる研究】**

森林の成り立ちや移り変わりのメカニズムに関する研究や、長期的な観測によって森林に及ぼす人間や自然撹乱の影響に関する研究を行っている。

**森谷 健****【地域社会学、地域情報論】**

地域づくりはどのような活動なのか、地域メディアはどのようにして成り立っているのか、これらを人々の意識や態度、行為に注目して研究している。

**西村 淑子****【行政法、環境法】**

行政や環境問題に関する法政策、裁判例を研究している。福島原発事故による損害の賠償やハンセン病行政の歴史に関心を持っている。

**山内 春光****【日本倫理思想史、倫理学 他】**

『古事記』神話のスサノヲはなぜ泣くのか、漱石『心』のKはなぜ死ぬのか、神戸事件の少年Aはなぜやったのか等、倫理思想の観点から研究している。

**平田 知久****【社会学、社会史、近・現代思想】**

東（東南）アジアの情報メディア技術の普及と伝播のあり方を、各国の比較と歴史の変遷の描写から示し、未来の情報社会のあるべき姿を模索している。

**結城 恵****【教育社会学、地域創生論、リーダーシップ論】**

人的多様性（ダイバーシティ）を活かす多文化協働の仕組みづくりと人財養成のあり方を探るため、留学生や定住外国人に焦点をあててアクションリサーチを展開している。

交換留学プログラム



- 1 ヴィリニウス大学
(リトアニア ヴィリニウス市)
- 2 ヤギェウォ大学
(ポーランド クラフク市)
- 3 カーロリ・ガシュパール大学
(ハンガリー ブダペスト市)
- 4 ザグレブ大学
(クロアチア ザグレブ市)
- 5 リュブリャーナ大学
(スロベニア リュブリャーナ市)
- 6 フィレンツェ大学
(イタリア フィレンツェ市)

7 建国大学校
(韓国 ソウル市他)

8 嶺南大学校
(韓国 慶山市)

9 世新大学
(台湾 台北市)
台北教育大学
(台湾 台北市)

10 東海大学
(台湾 台中市)

11 サンディエゴ州立大学
(アメリカ合衆国 サンディエゴ市)

12 ウーロンゴン大学
(オーストラリア ウーロンゴン市)



群馬大学では、交換留学プログラムを実施しています。その中で社会情報学部は多くの大学と国際交流提携を結んでおり、毎年交換留学生を送り出しています。留学先で取得した単位は、社会情報学部の卒業に必要な単位の一部とすることもできるので、長期留学をしても4年で卒業可能です。皆さんも群馬大学の交換留学プログラムで、海外に行き、勉強してみませんか？



私は2019年の3月から1か月間、アメリカのサンディエゴ州立大学での短期研修に参加しました。

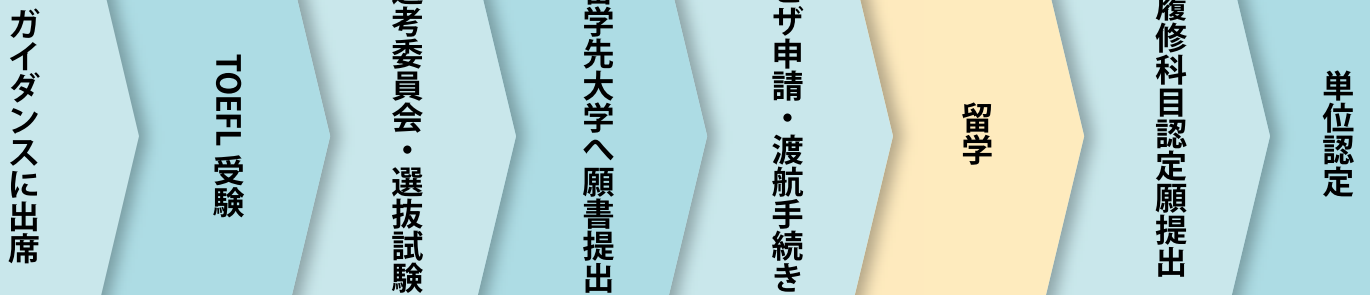
アメリカは日本と違うところがたくさんあり、毎日が驚きの連続でした。大学ではさまざまな国の人と共に英語を勉強することで、彼らの学ぶ姿勢から刺激を受けました。ホームステイ先では、始めはうまく会話できるか不安でしたが、ホストファミリーが優しく接してくれたので、さまざまなお話をすることができました。日本以外の国からホームステイに来ている人もいて、みんなで集まっておしゃべりをする時間がとても楽しかったです。その他にも、有名な海や観光名所へ行ったり、NBAを見に行ったりと1か月があっという間に過ぎてしまいました。

サンディエゴ州立大学は運動施設や図書館、飲食店などが併設されていて、より充実した学生生活を送ることができました。

3年 野口大樹



交換留学プログラム～手続きの流れ～



TOEFL

本学部の交換留学プログラムでは、交換留学に必要な TOEFL スコアを設定している大学があるので、TOEFL の受験で英語力を測定します。試験内容は Reading・Listening・Speaking・Writing です。また、試験対策の参考書、外国語の参考書などの貸出は可能です。

選抜方法

TOEFL 受験後、保証人・ゼミ教員（またはアカデミック・アドバイザー）の了解を得た上で選抜試験の願書を提出し、試験を受けます。この試験に合格すると協定校への派遣が内定します。また、試験は日本語面接および、TOEFL のスコアシート提出が必須となります。選抜試験は7月末、10月末、1月末を予定しています。

短期留学

短期研修プログラムは、選抜試験を受けずに参加することができます。サンディエゴ州立大学・嶺南大学・建国大学・ウーロンゴン大学・キール大学（イギリス）などでは、夏休みか春休み中に2週間から1か月の短期留学を実施しています。

単位認定

留学先で取得した単位は、本学部の卒業に必要な単位の一部として認められるので、長期の留学をすることも可能です。本学部に対応する科目が存在していない場合は、自由選択科目として当該科目の単位を認めることができ、語学科目については最大22単位まで認めることができます。

GFL 育成コース

群馬大学では、学生が「自国及び他国の文化・歴史・伝統育成プログラムを設置しています。日本語能力・国際理解社会情報学部は、学部の学際性を生かす教育」を行います。各学年 10 名程度を選抜します。



福島県立郡山東高等学校 出身
3年

長場 郁矢

私は、就活の際に「大学ではこんなことを勉強してきました」、「こんなことができます」と胸を張って言えるようになるためにデータ解析プログラムに入りました。

データ解析プログラムでは1年次は、週に1度集まって通常の講義と同様の形式で行い、分散や積分など基礎的なことを学びます。2年次後期～3年次は実際にデータを使った調査を行います。私たちデータ解析プログラムの2期生は群馬トヨタ自動車と連携して若者の自動車への意識調査を行いました。

データ解析プログラムの強みは、社会調査というデータを扱う実践の場があり、その経験がアピールポイントになることだと思います。

データ解析プログラムに入って大学生活をより実りのあるものにしませんか？

データ解析プログラム

高度情報社会に溢れる大量のデータを解析する基礎を身です。データ解析手法を活用できるだけでなく、解析すべきを履修しながら研究方法やデータ解析手法、情報処理スキルなどに基づいて 10 名を選抜します。修了後にはプログラム

を理解し、外国語によるコミュニケーション能力を持ち、国内外において主体的に活動できる人」となるよう、グローバルフロンティアリーダー (GFL) を含む幅広い教養・外国語コミュニケーション能力の修得を中心とした教育を行うとともに海外留学の経験を通して広い視野を持つ学生を育てます。し、世界に学び、それを地域に展開する能力だけでなく、地域の中に学び、それをグローバルに展開する能力を持つ人材の養成を目的とした「グローカ

大学入学後、さまざまな団体を検討しましたが、自分が興味のある海外に特化した団体であり、さらに社会情報以外の分野を知るきっかけになるのではないかと考え、GFL に所属決めました。

1 年次はグループディスカッションや、多方面で活躍する方々の講演があります。また春休みには GFL 生だけのオーストラリア留学にも行きました。大学側のサポートも充実しているため、安心して海外での英語学習をする事が出来ました。

GFL は他学部と合同で活動することがあるため、交友関係が広がるのも魅力です。また、GFL 生の中には、自主企画として他の分野を専門とする人と交流する機会を設ける人もいるため、自分の知識の幅が広がります。海外に興味がある人に限らず、刺激的に活動したい人、たくさんの分野で活躍する人と交流したい人にもおすすめです。

群馬県立前橋女子高等学校 出身

3年

原口 紗英



これまで紹介してきた専門分野だけでなく、学生の皆さんの就業支援のため、教養教育科目の中に「就業力」、社会情報学部の専門科目として、「キャリア教育科目」が開講されています。

就業力

学びを構築する

全学共通の1年次の教養教育科目です。就業力とは、早い段階から自分の将来について考え、何をすればよいのか、を学ぶ科目です。

社会情報学部では、この科目を「学びを構築する」という授業題目で1年生前期の必修科目として開講しています。講義・講演・グループ学修やその成果発表会などを通して、人間と社会の関係や、人間と人間を結びつける要因、働くこと・学ぶことの意味などを考えます。大学生としての学び方を身に付け、自身の将来を意識し、社会はどのような能力を求めているのか、そのために在学中に何をすべきかについて理解を深めていきます。

キャリア教育

社会に学ぶ

学内外で開催される講演会やインターンシップ等に参加して社会人と交流し、通常の授業では得られない知見を得ていく授業です。自身が社会の一員であることを自覚し、社会の中で生活して働いていくことの意味を深く考えます。

この科目は、1年次後期～4年次までの最長7学期間（3年半）をかけて履修します。ポイント制になっており、履修希望者にはポイントカードが配布されます。講演会やインターンシップ等に参加すると内容に応じたポイントが付与され、既定の条件を満たした時点で単位が認定されます。

仕事の現場を知るA・B・C

企業との連携・協力に基づいて運営される授業科目です。本学部の専門教育と密接に関わる科目で、通常の授業ではカバーしきれない実践的な領域を学修するために設けられました。第一線で活躍する外部講師から各分野の最新状況について知るとともに、実際の現場について体系的に学ぶことができます。

「仕事の現場を知るA」として東和銀行による「現代金融システム論」、「仕事の現場を知るB」として上毛新聞社による「マスコミ論」、「仕事の現場を知るC」としてNTTグループによる「情報通信ネットワーク論」が開講されています。

に付けるため、データ解析に興味を持つ学生に提供するプログラム問題を「発見」できる人材を養成します。いずれかのディレクションを集中的に学修します。1年次の後期に前期成績、志望理由書、面接修了証が授与されます。大学院入試での優遇措置もあります。

就職支援・進路情報

時代のニーズに対応した人材を輩出している社会情報学部。卒業生たちは社会情報学部で得た、物事に対する多角的な視点や情報社会の変化に対応するための知識を生かし、それぞれの分野で活躍しています。ここでは学生に対しての就職支援や、卒業生の進路状況などについて紹介します。

就活支援スケジュール

- 4月 就活スタートアップ講座 (3年生・院1年生)
インターンシップ事前説明会 (3年生・院1年生)
公務員試験直前対策講座 (4年生・院2年生)
- 5月 就職活動実践講座①自己分析講座 Part1 (3年生・院1年生)
職務適性診断テスト及び一般教養模擬試験 (全学年)
公務員試験対策講座 (3年生・院1年生)
就職活動実践講座②自己分析講座 Part2 (3年生・院1年生)
- 6月 就活ドキュメント講座 (3年生・院1年生)
就職活動基礎講座～就職とは?心構え編～(1、2年生)
就職活動実践講座③企業研究講座 (3年生・院1年生)
「職務診断テスト」のアドバイス説明会 (3年生・院1年生)
- 7月 就活マナー講座 (3年生・院1年生)
インターンシップ実習事前講座 (3年生・院1年生)
スーツ着こなし&メイクセミナー (3年生・院1年生)
- 10月 SPI 性格検査講座 (1、2、3年生・院1年生)
就職活動実践講座④エントリーシート講座 Part1 (3年生・院1年生)
インターンシップ体験報告会 (1、2、3年生・院1年生)
- 11月 就職活動実践講座⑤エントリーシート講座 Part2 (3年生・院1年生)
公務員基礎知識講座 (1、2年生)
就職活動実践講座⑥面接講座 Part1 (3年生・院1年生)
- 12月 就職活動実践講座⑦面接講座 Part2 (3年生・院1年生)
就活体験発表会 (1、2、3年生・院1年生)
- 1月 公務員等業務概要説明会 (3年生・院1年生)
- 2月 就活直前講座 (3年生・院1年生)
- 3月 合同企業説明会 (3年生・院1年生)

キャリアサポート体制

キャリアサポート室

キャリアサポート室は、学生一人ひとりの適性にあった進路決定ができるよう就職活動の支援を行っています。

具体的には、1年次より学年に応じて、キャリア計画、キャリア設計をはじめとする学修意欲の向上を図り、インターンシップにおいては、社会的に必要な能力や実践的な能力の育成、希望する企業等へのマッチング及び申請支援、実施に関する事前説明会、実習講座及びマナー教育並びに実習後の在学生への体験報告会等を実施しています。

キャリアサポート室では、各企業からの求人票・会社案内、先輩方の就職活動報告書、就職関連図書の出し・閲覧などができます。また、公務員用受験案内についても取り揃えています。

(企業、官公庁などパンフレット約3,000件)

キャリアカウンセリング

就職の相談に応じるため、キャリアカウンセラーが配置されています。キャリアカウンセラーは、就職だけでなく生涯設計を踏まえての幅広い相談に応じることができる専門家です。

是非、気軽に相談をしてください。

社会情報学部の 特徴ある就職支援セミナー

本学部では毎年、外部から講師を招き公務員試験対策セミナーを開催しています。過去問を中心にした実践的な内容で、今年は10月から12月にかけて全18回開催の予定です。公務員を目指そうとする人は早めの心構えが必要です。早くからこうしたセミナーに参加しておくのがおすすめです。

インターンシップ

在学中に企業や官公庁で就業体験を行うインターンシップでは、貴重な経験が得られます。2018年度の社会情報学部生の参加者はのべ100名でした。P.11のインターンシップの項目もご覧ください。

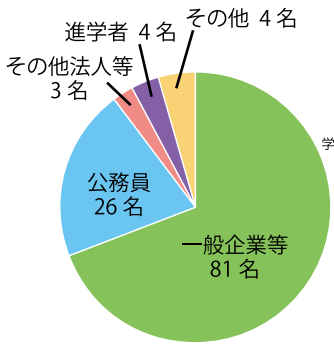
受け入れ先例 (2018年度卒業生)

【官公庁】	富岡市役所	(株)群銀カード	信越放送(株)
国土交通省関東地方整備局	みどり市役所	(株)群馬銀行	スリーワンシステムズ(株)
東京高等裁判所	玉村町役場	(公財)群馬県観光物産国際協会	(株)仙台放送
前橋地方方法務局	郡山市役所	群馬大学社会情報学部	(株)高崎共同計算センター
群馬県庁	足利市役所	群馬大学生生活協同組合	高崎商工会議所
群馬県生涯学習センター	栃木市役所	群馬テレビ(株)	TECH-BASE
秋田県庁	上田市役所	群馬ヤクルト販売(株)	(株)テレビ朝日映像
栃木県庁	鴻巣市役所	(株)群馬ロイヤルホテル	(株)東和銀行
長野県庁	【企業・法人】	(株)ココカラファインヘルスケア	トロワデザイン
前橋市役所	(株)アイチコーポレーション	佐波伊勢崎農業協同組合	日本テレビ放送網(株)
高崎市役所	(株)アプロ	(株)CRI 中央総研	(株)ベクトル
伊勢崎市役所	(株)アルファー企画	(株)JTB 関東 法人営業群馬支店	(株)メトロポリタン高崎
太田市役所	NEC ソリューションイノベータ(株)	(株)静岡銀行	横浜新都市脳神経外科病院
館林市役所	(株)煥乎堂	(株)ジャステック	(株)リクルート北関東マーケティング

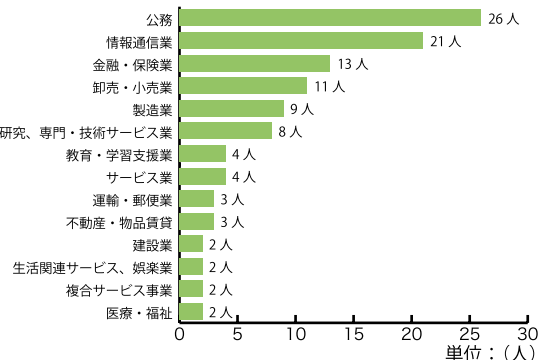
卒業後の進路

(2019年5月1日現在) 卒業生計 118名
就職者数 110名

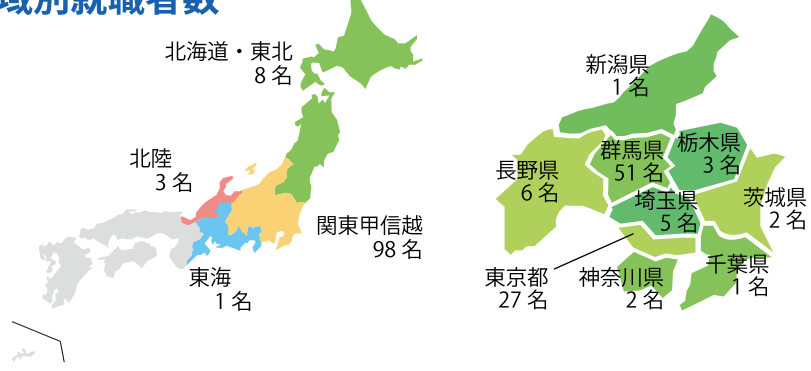
卒業生の進路



産業別就職者数



地域別就職者数



主な進学先

【大学院】 群馬大学大学院 社会情報学研究科
社会情報学研究科
保健学研究科
理工学府
筑波大学大学院
筑波技術大学大学院
東京大学大学院 教育学研究科
電気通信大学大学院
兵庫県立大学大学院

【専門学校等】 群馬法科ビジネス専門学校
群馬調理師専門学校
桑沢デザイン研究所（専門学校）

【その他】 海外留学
(2014年～2018年度卒業生分)

群馬大学大学院 社会情報学研究科

群馬大学大学院社会情報学研究科は、社会情報学の深化と発展を目指し、行政企業、NPOなどの組織における意思決定に具体的・実践的に関与できる「高度専門職業人」の育成と、人間と情報社会の諸問題や各組織のあり方を考究できる「実践的研究者」の養成を目的とするものです。講義は昼夜開講されているため、研究機関、官公庁、企業および地域などで活躍している社会人の方が夜間の講義を受講するだけでも課程を修了できます。学費2年分分で3年間ないし4年間かけて課程を修了する長期履修制度もあります。積極的に外国人留学生の方々への指導も行っており、国際社会への貢献にも力を入れています。

主な就職先

(2019年5月1日現在)

- 建設業
 - パナソニックホームズ北関東(株)
 - (株)ヤマダホームズ
- 製造業
 - (株)岡本工作機械製作所
 - 榎山工業(株)
 - 小森マシナリー(株)
 - サンワ(株)
 - 太陽誘電(株)
 - (株)ミツバ
 - 山崎製パン(株)
 - (株)ユウワ
- 情報通信業
 - (株)TBSスパークル
 - (株)インテック
 - (株)エス・イー・シー・ハイテック
 - (株)クライム
 - ぐんぎんシステムサービス(株)
 - 群馬テレビ(株)
 - (株)経済法令研究会
 - (株)JWAY
 - (株)システムマネージメント
 - ソニービズネットワークス(株)
 - (株)テクノプロ
 - トレンドマイクロ(株)
 - (株)ニーズウェル
 - 日本アイビーエム・ソリューション・サービス(株)
 - (株)パズル
 - (株)福島民報社
 - (株)文化工房
- 運輸・郵便業
 - (株)リクルート北関東マーケティング
 - (株)レジェンド・アプリケーションズ
 - しなの鉄道(株)
 - 東日本旅客鉄道(株)
 - (株)物流サービス
- 卸売・小売業
 - (株)関東マツダ
 - (株)ジェイアール東日本商事
 - (株)日本直販総本社
 - (株)MITAS
 - (株)キャン
 - 群馬ヤクルト販売(株)
 - 関彰商事(株)
 - (株)ソフ
 - 東日本リオン(株)
 - (株)ヤマダ電機
 - ユニー(株)
- 金融・保険業
 - (株)イオン銀行
 - (株)群馬銀行
 - 群馬県信用組合
 - (株)七十七銀行
 - しののめ信用金庫
 - 第一生命保険(株)
 - 中央労働金庫
 - (株)東和銀行
 - 新潟県労働金庫
 - (株)八十二銀行
- 不動産・物品賃貸業
 - イオンモール(株)
- 関東開発(株)
 - (株)グローバルリンクマネジメント
- 学術研究、専門・技術サービス業
 - 浅沼みらい税理士法人
 - (株)アプロ
 - (株)S G エキスパート
 - (公財)群馬県産業支援機構
 - (株)C I N グループ
 - (株)セイファート
 - (株)藤井経営
 - (株)フロンティアインターナショナル
- 生活関連サービス業、娯楽業
 - (株)サンポウ
 - (株)ワム
- 教育・学習支援業
 - (株)アイキューブ
 - 国立大学法人群馬大学
- 医療・福祉
 - 群馬県国民健康保険団体連合会
 - (福)群馬県社会福祉協議会
- 複合サービス事業
 - 全国共済農業協同組合連合会 群馬県本部
- サービス業
 - (株)JR東日本ステーションサービス
 - (株)フォーミュレーション I . T . S
 - (株)マーキュリー
- 公務
 - 秋田県警察
 - 安中市役所
 - 太田市役所
 - 群馬県庁
 - 国立障害者リハビリテーションセンター
 - 佐野市役所
 - 渋川市役所
 - 榛東村役場
 - 高崎市役所
 - 長野県庁
 - (株)長野原町役場
 - 東吾妻町役場
 - 東松山市役所
 - 東村山市役所
 - 福島県中農林事務所田村農業普及所
 - 藤岡市役所
 - 前橋市役所
 - 南足柄市役所
 - 八潮市役所
 - 六ヶ所村役場

就職率 100%

就職者数 / (卒業生数 - (進学者数 + 就職活動中以外のその他人数))

卒業生インタビュー



あだち まり
安達 真理 さん

群馬トヨタ自動車(株)勤務
(群馬県)

卒業年度：2015年度

出身高校：群馬県立前橋女子高等学校

—社会情報学部への入学の決め手を教えてください。

将来の方向性が定まらない中、幅広い分野について勉強できるという点と地元群馬の大学であるという点から選びました。当時はざっくりとした志望理由でしたが、今振り返ると、社会情報学部だからこそ新しい自分の可能性に気づくことができたと思います。統計やデータ解析はまさにその例です。高校時代は数学が苦手でしたが、大学の講義で数字と触れ、数字の持つ揺るぎない客観性を知りました。そこから数学に興味をもち学びを深め、物事を正しく見極められるスキルを得ました。視野を広げ、可能性を発見できるのがこの学部だと思えます。

—学生時代に力を入れて取り組んだことについてお伺いしたいです。

勉学の他に、多文化理解に努めました。大学時代には短期留学や旅行を含め、長期休暇中に10カ国ほど訪れました。異なる文化や価値観に触れ、自分の常識が

覆され、新たなひらめきを得ることが私にとって快感でした。渡航費を得るためにアルバイトにも励みました。バイト先ではマネジメントについて学び、年齢・性別・国籍関係なくお互いを理解する基本姿勢を身に付けました。その他、大学では留学生の生活を支援するサポートデスクの仕事もしていました。



学生時代の安達さん

—就職するまでの過程を教えてください。

最初は旅行業界を志望していました。しかし、業界研究をする中で考え方が変わり、自分が今まで培った経験や能力が生かせる地元企業で働きたいと思うようになりました。そんな中、現在の会社から内定の通知と共に、私の適性を踏まえ、特別な枠を紹介していただきました。

その提案を聞いた時に、他のどの会社よりも私の人間性を大切にしてくれる会社だと直感し、入社を決めました。年齢に関係なく多くのチャンスを与えられ、1番手の私でも、現在は社長と会社の方向性について密にやりとりをしています。私にとって最高の仕事に就けたと感じています。

—最後に、社会情報学部を進路として考えている高校生へのメッセージをお願いします。

高校時代の私は、これから自分が何を学び、どんな仕事をするか、想像もできませんでした。現在の仕事も高校時代から憧れていた仕事ではありません。しかし、大学生活を通して、自分が何に興味関心を持ち、何に価値を感じるか、ひとつひとつ明らかにしていく中で現在の道が拓けました。高校生の皆さんも、これからたくさんの選択があると思います。一つひとつの選択がよりよい未来へと導いてくれます。その時の自分の感性を大切にしてください。

1年

- ・ストリートダンスサークル「B-STYLE」に所属
- ・アルバイト開始

2年

- ・ウーロンゴン大学へ短期留学(8月)

3年

- ・杉山研究室に所属
- ・就活開始(3月)

4年

- ・就活終了(8月)
- ・卒論提出(1月)

社会情報学部を卒業した先輩方は、さまざまな分野で活躍しています。先輩方は大学での4年間で何を学び、何を体験してきたのでしょうか。社会情報学部で目標を見つけ、それを実現した卒業生に語っていただきます。

かわうち なおき

河内 直樹 さん

太田市役所 勤務
(群馬県)

卒業年度：2013 年度

出身高校：群馬県立太田高等学校



—社会情報学部への入学の決め手を教えてください。

私は多角的な視野で物事を判断できるようにになりたいと思い、さまざまな分野を勉強できる社会情報学部を選びました。社会情報学部では、履修できる授業の幅が広く、勉強していく中で興味を持った分野を選択することができます。大学入学と同時に分野を限定せずに、実際に触れてみてから専門的に勉強できることは非常に魅力的なことです。実際に社会に出た今、大学の授業で学んだことにさまざまな形で出会い、広く学問を学べたことをありがたく感じています。



—学生時代に力を入れて取り組んだことについてお伺いしたいです。

学生時代は自分の興味があることのできる限りチャレンジしていました。大学生活の4年間というのは、長いようであるという間です。サークル活動にのめり込んだ期間もあれば、アルバイトに精を出した期間もあります。比較的自由な時間を確保できる学部でもあるので、時間の使い次第でさまざまなことにチャレンジできます。学問だけでなく、社会との関わりを持つことで、社会に出る準備にもなったと感じています。

—就職するまでの過程を教えてください。

私は人と繋がりを持てる仕事に魅力を感じたため、県内の営業職を志望し、合同企業説明会や個別の説明会を中心に就職活動をしていました。営業職として3年仕事をしていく中で仕事に対する価値観が変わり、学生時代は志望していなかった地元の市役所に転職をしました。社会情報学部での生活のように、価値観は変わっていくという考え方があったため、

転職活動にも違和感なく取り組むことができました。

—最後に、社会情報学部を進路として考えている高校生へのメッセージをお願いします。

社会情報学部は、進路が決めていない人や、さまざまな経験をしたい人を歓迎してくれる学部だと思っています。多くの学問に触れ、同じような境遇の仲間と出会うことで拓けてくる道もあると思います。私自身も学生生活で多くの経験をし、多くの人と出会ったことで今の自分があると実感しています。高校生の皆さんにとって、大学進学は人生の大きな選択の1つで、迷いや不安があると思いますが、自分の行きたい大学に合格するために、最後まで諦めずに頑張ってください。

1 年

- ・荒牧ジャズ研究会に所属 (4月)
- ・同サークルで部長として活動 (翌年3月)

2 年

- ・アルバイト開始 (2月)

3 年

- ・大野研究室に所属
ゼミ長を務める
- ・運転免許取得 (10月)
- ・就活開始 (3月)

4 年

- ・就活終了 (9月)
- ・卒論提出 (1月)

FASHION SNAP IN SHAJO





focus



けんもち ゆみこ

3年 剣持 優美子

出身：群馬県立高崎女子高等学校

きっかけは意外なところに

「大学生活は人生の夏休み」なんて言う人はたくさんいます。私も多分に漏れないごく普通の大学生ですが、人よりも少し多くアルバイトをしています。

今回紹介するのは「群馬テレビ」でのアルバイトです。お仕事の内容は生放送用の原稿のコピーやニュースデータの入力、その他雑用、さらにはADとして社員さんと番組を作るなどがあります。生放送番組だからこそ感じる緊張感と責任感他では味わえません。そんな群馬テレビのアルバイトで、実際の職場の雰囲気や社員さんに対する言葉遣い、社会人として必要な礼儀などたくさんを学びました。

このアルバイトへの応募をきっかけに、今では飲食店やパーティ会場での給仕、短期派遣バイトで障害のある方やお年寄り、子供たちと交流することなどを通して視野を広げています。きっかけは意外なところに転がっていて、それをモノにできるかは自分次第です。皆さんも大学生になったら、自分の興味のあるアルバイトに挑戦してみたいはかがでしょうか。



たけい ひとみ

2年 竹井 瞳

出身：東京農業大学第二高等学校

新たな挑戦

私は大学に入ったら、何かボランティア活動をしたいと考えていました。群馬大学には多くのボランティアのサークルがある中、S.R.C. 部はさまざまなボランティア活動に参加できるということで、入ることに決めました。

S.R.C. 部の活動は、ほとんどが他大学と一緒にしているものが多く、献血広報や学習ボランティア、募金活動、バルーンアートなどいろいろあります。大学内では、年に2回行っている学内献血の広報活動があります。どの活動を行うにしても、ニーズや目的を決め、それを達成するためにどのように取り組むかなどを考えます。また活動後には反省点を挙げ、今後の活動に生かしていきます。私が一番心に残っている活動は、1年生の夏休みに2泊3日で、小学生のリーダーシップ・トレーニング・センターというものに補助として参加したことです。3日間を通して小学生の成長を感じられたとともに、私自身も成長できた活動だったと感じています。

ボランティア活動の一番の良さは、さまざまな方々と交流することができ、多くの学びを得られるところだと思っています。これからも、そういった出会いを大切に頑張っていきたいです。

大学生活では、今まで以上に自分の好きなように時間を使うことができます。
部活やサークルに集中したり、興味のある分野を勉強したり、新しいことにチャレンジしたり…。
このページではそんな社会情報学部で何かを頑張っている学生に焦点を当て、紹介します。

『another sky』

私は2年生の夏に1カ月間イギリスに留学しました。イギリスの大学では、communication skills、British culture research project や blogging の授業が中心でした。授業だけではなく課外活動もあり、リバプール、ロンドン、ウェールズなどに行きました。

大学の授業は、能動的に学習し、自分の意見を積極的に発言し、相手の意見もしっかり聞くとアクティブラーニング形式で行われました。日本の授業ではめったにないこの形式での授業は新鮮で、最初は自分の考えを発言することに抵抗があったのですが、少しずつ慣れていきました。

私はよくホストマザーと一緒にパブに行っていました。パブではお酒を飲みながら現地の人と英語で会話をしました。なかなか聞き取れず会話が成立しないときは、ホストマザーの助けを借りて会話することができました。まだまだ英語力が足りないと感じさせられました。

今回のイギリス留学で私はますます英語に興味を持ち、また、いろいろな国に行ってみたいと思いました。そのため残りの大学生活の中で、日本とは異なる文化を持つ国に行き、たくさんの人と出会い、視野を広げて、多くのことにチャレンジしたいです。



みやじ だいき
3年 宮司 大暉
出身：長崎県立長崎北高等学校

好きなことを好きなだけ

私は硬式野球部に所属しています。野球をはじめたのは小学1年生の時、それから13年間続けています。群馬大学の野球部は、今まで所属してきたチームとは違って監督がいないため、練習メニューから試合のメンバーまでほとんど自分たちで考えます。そのため、自分の好きなことを自分の好きなように考え、思いきり野球ができてとても楽しいです。自由にやりながらも真面目に向上心を持って取り組んでいて、リーグ戦の白熱した戦いは高校野球に匹敵するくらい盛り上がります。昨年の春のリーグ戦では、決勝トーナメントで接戦を繰り広げました。惜しくも2位に終わりましたが、充実したシーズンを過ごすことができました。

また、大学に入って何か新しいことに挑戦しようと思っていたところ、友だちからスノーボードに誘われ、挑戦することができました。部活、勉強、遊び、バイトと楽しい大学生活を送っています。皆さんも自分の好きなことを見つけ、充実したキャンパスライフを過ごしてください！



やまだ ゆうすけ
2年 山田 祐介
出身：栃木県立足利高等学校

しゃじょーのにちじょ



2年前期	月	火	水	木	金
1	マス メディア 論	経営 情報論Ⅰ	経営 科学Ⅰ	現代経済 入門	プログラ ミングⅡ
2	情報基盤Ⅰ	英語		経済 情報論	情報と 職業
3	データ 解析 A	研究 方法 E	経営 戦略論		記号 論理学
4		専門 外国語 I-D			
5	経営学Ⅰ				情報の 数理

進学理由 受験生へ

私が群馬大学社会情報学部に進学を決めたのは、経済学・経営学と情報技術を複合的に学びたいと考えたからです。自分が本当にやりたいことは何かを考え、好きなことを追求することを決意しました。受験生の皆さん、あなたの本当にやりたいこと、そして将来叶えたい夢は何ですか？社会情報学部で学ぶことがあなたをその夢に近づけてくれるかもしれません。目指す目標に向かって一緒に走り出しましょう！

昼食

私の昼食の約9割は学食です。毎食 300~500 円でお腹いっぱい食べることができます。一人暮らしの私にとって、とても助かります。お弁当を持ってきている人も、もちろんいます。また、学食は夜も営業しているので、私は部活の後に友人たちと学食で夕食を食べることも多いです。



部活動

私は全学陸上部に所属しています。活動日は月・火・水・金・土の週5回で、講義後~18時頃まで活動し、各種対抗戦にも参加して多くの輝かしい成績を残しています。私の学生生活の半分を占めているのはこの陸上競技部の活動です。大学生ともあれば「部活動に時間を費やすのはもったいない」「遊び・バイトに時間を使いたい」と考えるかもしれませんが、私は今の生活にとても満足しています。自分のやりたいことに没頭できるのは、大学生活が最後になることが多いと思います。私も小学校2年生から始めた陸上競技はこの大学4年間で一区切りです。ぜひ皆さんも没頭できる「何か」を見つけてみてください！



2年後期	月	火	水	木	金
1		情報社会と人権	論理的日本語表現		専門外国語 I-E
2	プロジェクト A-3	英語			
3	データ解析とアルゴリズム	ソーシャルメディア論		専門外国語 I-C	地域社会生活論 II
4		マスコミュニケーション基礎論	仕事の現場を知る A	理論社会学 II	情報倫理
5	社会的コミュニケーション論				プロジェクト A-1



進学理由 受験生へ

私はテレビや新聞、ラジオ、雑誌などのマスコミに関わることに興味があり、国公立大学の中でそのような分野に特化した群馬大学社会情報学部への進学を決めました。受験期は勉強ばかりの日々でくじけそうになったり、思うように点数が伸びなくて悩んだりすることがたくさんあると思います。しかし、今を乗り切れば楽しいことが待っています。最後まで諦めずに夢を叶えてください！



講義

社会情報学部の講義は、Excel やプログラミングなどパソコンを利用しながら実践的に行うものから、心理学や社会学、言語学などの理論的なものまでさまざまな分野があります。2年生からは、公務と法律、経済と経営、メディアと文化の3つのディレクションの中から自分が最も興味のある分野を選択してより専門的に学ぶことができます。幅広い分野を学べることも社会情報学部の特徴の一つです。

サークル

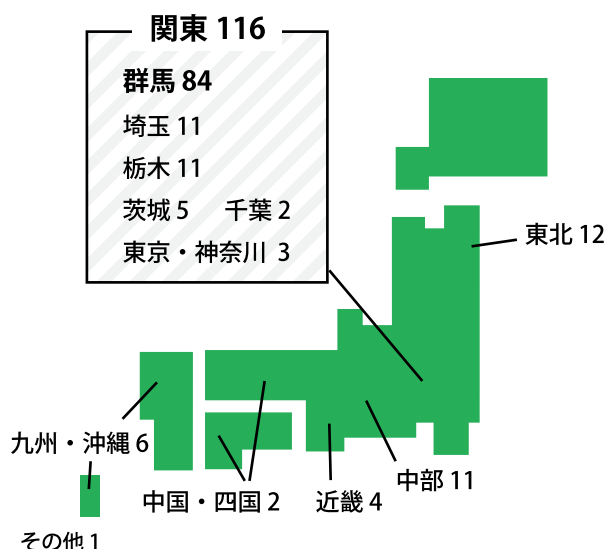
私はストリートダンスサークル『B-STYLE』に所属しています。このサークルは全学部から学生が参加しており、他大学との交流もたくさんあるため多くの人との関わりを持つことができます。また、日々の練習以外でも春合宿や夏合宿など学生生活の中で思い出に残るイベントがたくさんあります。毎年行われる荒牧祭では B-STYLE Festival として1つのステージを創り上げます。練習が厳しい時もありますが、仲間との絆が深まり、大きな達成感を味わうことができます。B-STYLE に入ったことで、ダンスという、自分が熱中することに出会うことができました。



Q & A 社情生

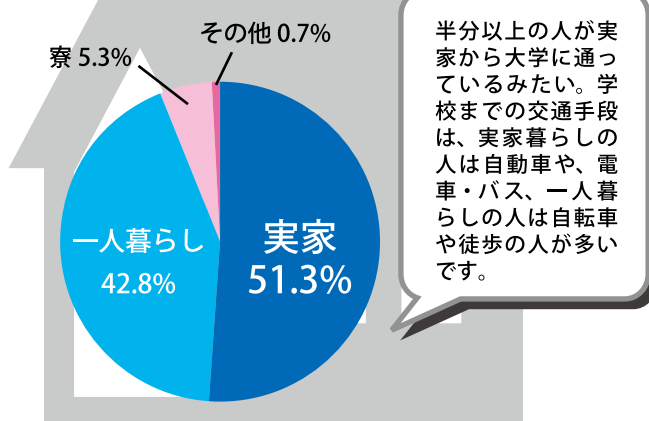
大学生活ってどんな感じなんだろう……。このページはそんなあなたの疑問に社情生がお答えします。学生の住まいからサークル・アルバイトまで、学部の1～3年生(152人)に聞いてみました！(2019年5月現在)

Q. 出身地はどこですか？



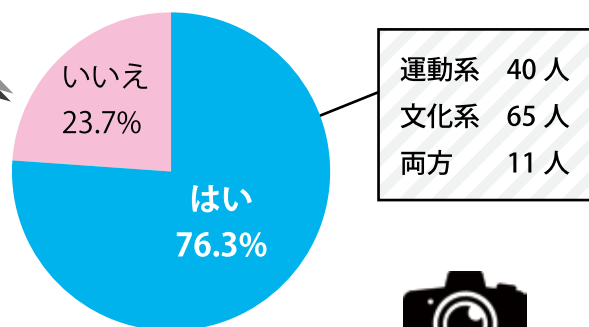
群馬大学には多くのサークル・部活があります。複数の団体を掛け持ちしている人も少なくありません。

Q. 居住形態は？



半分以上の人が実家から大学に通っているみたい。学校までの交通手段は、実家暮らしの人は自動車や、電車・バス、一人暮らしの人は自転車や徒歩の人が多いです。

Q. 部活やサークルに所属していますか？



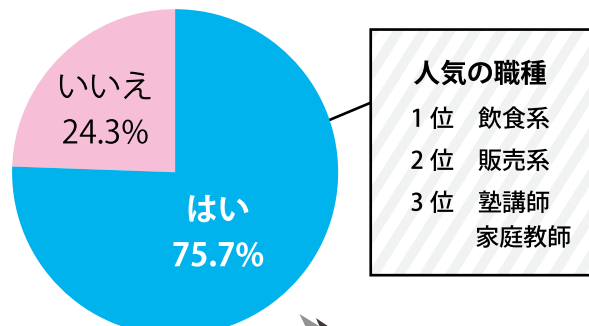
Q. 一人暮らしの人に聞きました 1ヶ月の出費は？

家賃平均 34,173 円
 水道光熱費平均 9,061 円
 食費平均 21,830 円
 その他の出費平均 29,538 円

家賃はだいたい3万円から4万円の人が多いようです。その他にも、娯楽費がかかったり、服を買うための出費があったりします。

※その他の出費…家賃、水道光熱費、食費以外で、大学生活を送るうえで支出するお金のことを指します。

Q. アルバイトはしていますか？



人気の職種
 1位 飲食系
 2位 販売系
 3位 塾講師
 家庭教師

大学生になると多くの人がアルバイトをしています。中には旅館や結婚式場でアルバイトをしている人も……！



pencil case



lunch box

schedule book



ouch

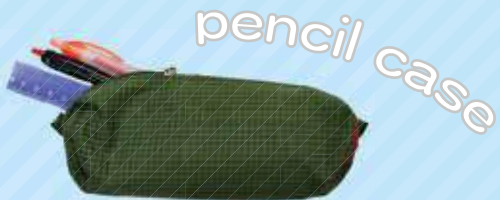


Pick up



3年 平田 侑子

What's in my bag?

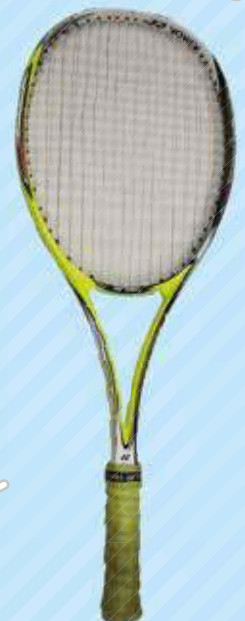


pencil case



laptop

racket



Pick up



dictionary



2年 大和田 敬志郎

年間スケジュール

4月 入学式

入学式は全学部合同で行われます。大学生活の第一歩となります。入学式の後に、オリエンテーションが行われます。



7月 期末テスト

大学の授業では、S・A・B・C・D・Xの6段階で評価されます。このうちS～Cまでは単位修得が認められますが、D・Xは認められません。前期は7月下旬から8月上旬、後期は2月初旬に試験が行われます。



8・9月 夏休み

夏休みは8月上旬から9月下旬までの長い休みです。この間に旅行や留学、アルバイトをしたり、勉学に励んだり、思い切り遊んだり……。夏休みを思い思いに過ごすことができます。

10月 スポーツ大会

社会情報学部では、秋にスポーツ大会が行われます。学年対抗戦で、多くの学生が優勝を目指し競い合います。種目はサッカーやバスケ、バレー、テニスなどさまざまです。たくさんの学生と交流できる機会となっています。



11月

荒牧祭



荒牧キャンパスでは毎年、学園祭である『荒牧祭』が行われます。他大学の学生や地域の方々など多くの方が来場します。たくさんの屋台が並ぶほか、ミスター&ミスコンテストもあり毎年盛り上がっています。今年の荒牧祭は11/23、24に開催されます。

1・2・3月 冬休み・春休み

冬休みは年末年始の約1週間、春休みは2月上旬から4月初旬まで、約2カ月の休みになります。この休みに期間を利用して、旅行などに出かける人が多いです。

3月 卒業式

卒業式で学位が授与されます。大学生活で得た経験を糧に、希望を胸に次のステージへ旅立ちます。



パンフレット 制作学生委員会

～パンフレットができるまで～



We are creators!

1. 企画会議

今年の方針や載せたい内容について話し合い、ページ割りを行います。各ページの担当も決めます。

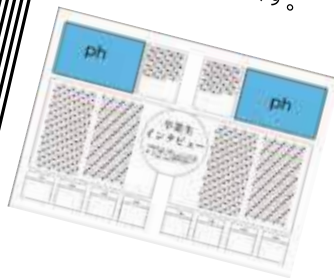


2. 手書きレイアウト

企画会議をもとに文章や写真、タイトルの配置を考え、手書きで書き起こします。

3. ダミー

手書きレイアウトをパソコン上で再現し、実際の文字数や配置などを決めます。



4. 制作

紙面に載せたい写真を撮影したり、文章を書いてもらう人に依頼したり、文を考え推敲したりします。

5. 完成!



編集後記

社会情報学部では、学生が主体となってこのパンフレットを作成しています。より良いパンフレットにするために、多くの方の手を借りながら完成しました。マスコミ・編集・デザイン関係の仕事に興味がある人、何かを作ることが好きな人にとって貴重な経験ができます。

このパンフレットを読み、少しでも群馬大学社会情報学部やパンフレット制作学生委員会に興味を持ってくださったら嬉しいです。

たくさんの方々からのご協力をいただき、このパンフレットを無事に発行することができました。

群馬大学社会情報学部の学部案内パンフレットの最大の特徴は、「学生が制作していること」です。学生がパンフレットを制作することは、簡単なことではないと思います。このパンフレットは、教職員の皆様、紙面へご協力をいただいた学生および卒業生の皆様、そして代々この伝統を受け継いできた先輩方の存在があってこそ成り立つものです。制作を通して、本当にたくさんの方々を支えられているということ、改めて実感しました。そして、自分の中の新たな可能性にこともできました。

このパンフレットを手にとっていただいたあなたに、私たちの想いが少しでも伝われば幸いです。これからも社会情報学部の魅力を、私たちらしく発信していきたいと思っております。

パンフレット委員一同

● 入試情報

入試に関する詳しい情報は 2020 年度群馬大学学生募集要項をご覧ください。

募集人員

入学定員	特 別 入 試				一 般 入 試		3 年次編入試験
	推薦入試	帰国生	社会人	私費外国人留学生	前期日程	後期日程	
100 名	28 名 (※1)	若干名	若干名	若干名	56 名	16 名	20 名 (※2)

※1 推薦入試の募集人数 28 名には、GFL 特別枠、及び、データ解析特別枠若干名を含みます。

※2 3 年次編入試験の募集人員 20 名には、3 年次編入試験 社会人入試枠若干名を含みます。

昨年度志願者・合格者数

前 期 日 程			後 期 日 程			前 期 日 程		後 期 日 程	
募集人数	志願者	合格者	募集人数	志願者	合格者	センター	平均点	センター	平均点
56 名	157 名	68 名	16 名	190 名	16 名	637.33 /900	954.39 /1300	667.10 /900	944.54 /1300

入試の実施教科、科目について

● <一般入試>

	前 期 日 程	後 期 日 程																																												
選 抜 方 法	大学入試センター試験 900 点 個別学力検査 400 点																																													
セ ン タ ー 試 験 利 用 教 科 ・ 科 目	利用教科・科目は、前期・後期ともに、全型共通科目に a~c のいずれかの型を加えたものになります。																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>全型共通</th> <th>国語</th> <th>国</th> <th>必須</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">数学</td> <td>数Ⅰ</td> <td>数Ⅰ・A</td> <td>から 1</td> </tr> <tr> <td>数Ⅱ</td> <td>数Ⅱ・B 簿 情報</td> <td>から 1</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>英 独 仏 中 韓</td> <td>から 1</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">a</th> <th>地理 歴史</th> <td>世界史 A 世界史 B 日本史 A 日本史 B 地理 A 地理 B</td> <td>から 2</td> </tr> <tr> <th rowspan="2">理科</th> <td>ア：物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎</td> <td>から 2</td> </tr> <tr> <td>イ：物理 化学 生物 地学</td> <td>から 1</td> </tr> </thead> </table> <p>a…ア：5 教科 8 科目 イ：5 教科 7 科目 b…ア：6 教科 8 科目 イ：6 教科 7 科目 c…ウ：5 教科 8 科目 エ：5 教科 7 科目 となります。</p>	全型共通	国語	国	必須	数学	数Ⅰ	数Ⅰ・A	から 1	数Ⅱ	数Ⅱ・B 簿 情報	から 1	外国語	英 独 仏 中 韓	から 1	a	地理 歴史	世界史 A 世界史 B 日本史 A 日本史 B 地理 A 地理 B	から 2	理科	ア：物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎	から 2	イ：物理 化学 生物 地学	から 1	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">b</th> <th>地理 歴史</th> <td>世界史 A 世界史 B 日本史 A 日本史 B 地理 A 地理 B</td> <td>から 1</td> </tr> <tr> <th>公民</th> <td>現代社会 倫理 政治経済 倫理・政治経済</td> <td>から 1</td> </tr> <tr> <th rowspan="2">理科</th> <td>ア：物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎</td> <td>から 2</td> </tr> <tr> <td>イ：物理 化学 生物 地学</td> <td>から 1</td> </tr> </thead> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">c</th> <th>地理 歴史 公民</th> <td>世界史 A 世界史 B 日本史 A 日本史 B 地理 A 地理 B 現代社会 倫理 政治経済 倫理・政治経済</td> <td>から 1</td> </tr> <tr> <th rowspan="2">理科</th> <td>ウ：物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎 および 物理 化学 生物 地学</td> <td>から 2 から 1</td> </tr> <tr> <td>エ：物理 化学 生物 地学</td> <td>から 2</td> </tr> </thead> </table>	b	地理 歴史	世界史 A 世界史 B 日本史 A 日本史 B 地理 A 地理 B	から 1	公民	現代社会 倫理 政治経済 倫理・政治経済	から 1	理科	ア：物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎	から 2	イ：物理 化学 生物 地学	から 1	c	地理 歴史 公民	世界史 A 世界史 B 日本史 A 日本史 B 地理 A 地理 B 現代社会 倫理 政治経済 倫理・政治経済	から 1	理科	ウ：物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎 および 物理 化学 生物 地学	から 2 から 1	エ：物理 化学 生物 地学	から 2
全型共通	国語	国	必須																																											
数学	数Ⅰ	数Ⅰ・A	から 1																																											
	数Ⅱ	数Ⅱ・B 簿 情報	から 1																																											
	外国語	英 独 仏 中 韓	から 1																																											
a	地理 歴史	世界史 A 世界史 B 日本史 A 日本史 B 地理 A 地理 B	から 2																																											
	理科	ア：物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎	から 2																																											
		イ：物理 化学 生物 地学	から 1																																											
b	地理 歴史	世界史 A 世界史 B 日本史 A 日本史 B 地理 A 地理 B	から 1																																											
	公民	現代社会 倫理 政治経済 倫理・政治経済	から 1																																											
	理科	ア：物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎	から 2																																											
イ：物理 化学 生物 地学		から 1																																												
c	地理 歴史 公民	世界史 A 世界史 B 日本史 A 日本史 B 地理 A 地理 B 現代社会 倫理 政治経済 倫理・政治経済	から 1																																											
	理科	ウ：物理基礎 化学基礎 生物基礎 地学基礎 および 物理 化学 生物 地学	から 2 から 1																																											
		エ：物理 化学 生物 地学	から 2																																											
個 別 学 力 検 査 内 容	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>数学</td> <td>数Ⅰ 数Ⅱ 数 A 数 B または</td> </tr> <tr> <td>英語</td> <td>コミュニケーション英語基礎 コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 英語表現Ⅰ・Ⅱ</td> </tr> </tbody> </table> <p>※数学と英語の両方を受験した場合は、高得点の教科の成績を用います。</p>	数学	数Ⅰ 数Ⅱ 数 A 数 B または	英語	コミュニケーション英語基礎 コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 英語表現Ⅰ・Ⅱ	小 論 文																																								
数学	数Ⅰ 数Ⅱ 数 A 数 B または																																													
英語	コミュニケーション英語基礎 コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 英語表現Ⅰ・Ⅱ																																													

● <特別入試>

一般推薦

<出願基準>

調査書の学習成績全体の評定平均値が 4.0 以上であること。

<選抜方法>

面接…個人面接 15 分 面接員複数

小論文

GFL (グローバルフロンティアリーダー) 特別枠

<出願基準> 下記のいずれかに該当していること。

- ①調査書の学習成績全体の評定平均値が 4.0 以上である。
- ②学習成績が B 以上で、英語の評定平均が 4.3 以上である。
- ③学習成績が B 以上で、次の i ~ v のいずれかを取得している。
 - i . 実用英語技能検定 (英検) : 2 級以上
 - ii . TOEIC Listening & Reading Test : 550 点以上 (団体向けの TOEIC-IP も含む)
 - iii . TOEFL-iBT : 42 点以上
 - iv . GTEC (3 技能)(OFFICIAL SCORE の印字がある SCORE REPORT に限る) : 675 点以上
 - v . GTEC (4 技能)(OFFICIAL SCORE CERTIFICATE に限る) : 1105 点以上

<選抜方法>

面接…個人面接 20 分 面接員複数

小論文

合格者は 1 年次前期から GFL コースに所属し、短期海外研修などの活動に参加することになります。

データ解析特別枠

<出願基準> 下記のいずれかに該当していること。

- ①調査書の学習成績全体の評定平均値が 4.0 以上である。
- ②学習成績が B 以上で、数学の評定平均が 4.3 以上である。
- ③学習成績が B 以上で、次の i ~ iii のいずれかを取得している。
 - i . 実用数学技能検定 : 準 1 級以上
 - ii . 統計検定 : 3 級以上
 - iii . 情報処理技術者検定 (IT パスポートも含め、どの試験区分でも可)

<選抜方法>

面接…個人面接 20 分 面接員複数

小論文

合格者は 1 年次前期からデータ解析プログラムの活動へ参加します。

● <3 年次編入学>

3 年次編入学試験には、一般入試枠と社会人入試枠があります。出願基準については群馬大学学生募集要項をご覧ください。

<選抜方法>

学力試験…2 分野において試験を実施。

- ①社会情報学分野 (必須)
- ② a. メディアと文化 b. 公務と法律 c. 経済と経営
a~c の 3 分野の中から分野 1 分野を選択。

面接…個人面接 一般枠 15 分、社会人枠 20 分 面接員複数 口頭質問を含む

出身学校における成績・志望理由書

入試スケジュール

群馬大学オープンキャンパス
2019/7/6(土)・8/16(金)
両日荒牧キャンパスにて
社会情報学部オープンキャンパス
2019/7/27(土) 荒牧キャンパスにて



アドミッション・ポリシー

< 入学者に求める能力・資質 >

1. 社会の仕組みや情報技術に関する基本的な知識を持つ人
2. 科学的な考え方や基本的な分析手法を身につけている人
3. 思考力・表現力の基礎となる言語運用能力を身につけている人
4. 高度情報社会の在り方や望ましい発展に関心がある人
5. 情報処理能力やデータの収集・分析能力を身につけようとする人
6. 外国語運用能力の向上と多文化の理解に関心がある人

※アドミッション・ポリシー全文は群馬大学 Web サイトでご覧ください。

入学時及び入学後の経費

検定料	17,000 円
	(3年次編入は 30,000 円)
入学料	282,000 円
授業料	年額 535,800 円
後援会費	20,000 円
同窓会費	20,000 円
学生教育研究災害障害保険料	3,300 円
学研災付帯賠償責任保険料	1,360 円
荒牧クラブ・サークル協議会費	4,000 円
テキスト代(学年・選択科目ごとに変動)	年額 約 20,000 円
	…など

お問い合わせ先

～一般入試・特別入試について～

群馬大学学務部
学生受入課 入学試験係
〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町 4-2
電話 027-220-7149/7150
FAX 027-220-7155

～3年次編入について～

群馬大学社会情報学部 教務係
〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町 4-2
電話 027-220-7404
FAX 027-220-7405

アクセス

荒牧キャンパスまでのアクセス

- JR 両毛線、前橋駅下車
関越交通バス（渋川・小児医療センター行き または 群馬大学荒牧行き）に乗車

バス：JR 前橋駅北口2番乗り場

「群馬大学荒牧」または「前橋自動車教習所前」下車

所要時間

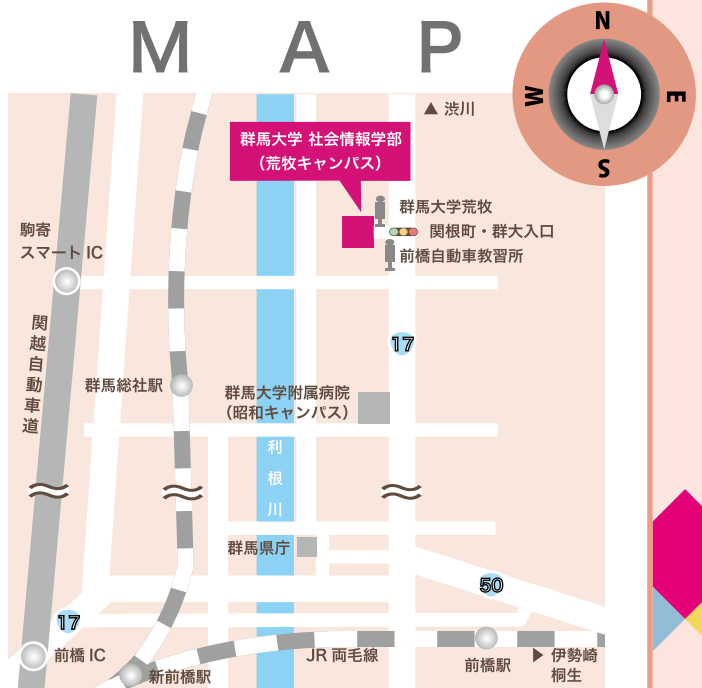
25分

- JR 上越線、渋川駅下車
関越交通バス（前橋駅行き）に乗車

「群馬大学荒牧」または「前橋自動車教習所前」下車

所要時間

30分



- 社会情報学部 ホームページ
<https://www.si.gunma-u.ac.jp/>

- WEB 版パンフレット
<https://www.si.gunma-u.ac.jp/about/pamphlet/>



- 群馬大学 ホームページ
<http://www.gunma-u.ac.jp/>

- 群馬大学公式 LINE アカウント
「群馬大学入試広報」@gunma_uni_ad



- 群馬大学公式 Twitter アカウント
「群馬大学入試広報」@gunma_uni_ad



Open Campus 2019

全学部 7/6(土) 8/16(金)

社会情報学部 7/27(土)

社会情報学部パンフレット制作学生委員会

委員長：酒井麻衣

安生諒司 井本千晶 岩内拓道

出射詩音 佐藤真衣 高橋和泉 田部井胡桃 福田悦美 真下瑛未

群馬大学社会情報学部案内2020
発行：群馬大学社会情報学部広報室
2019年6月